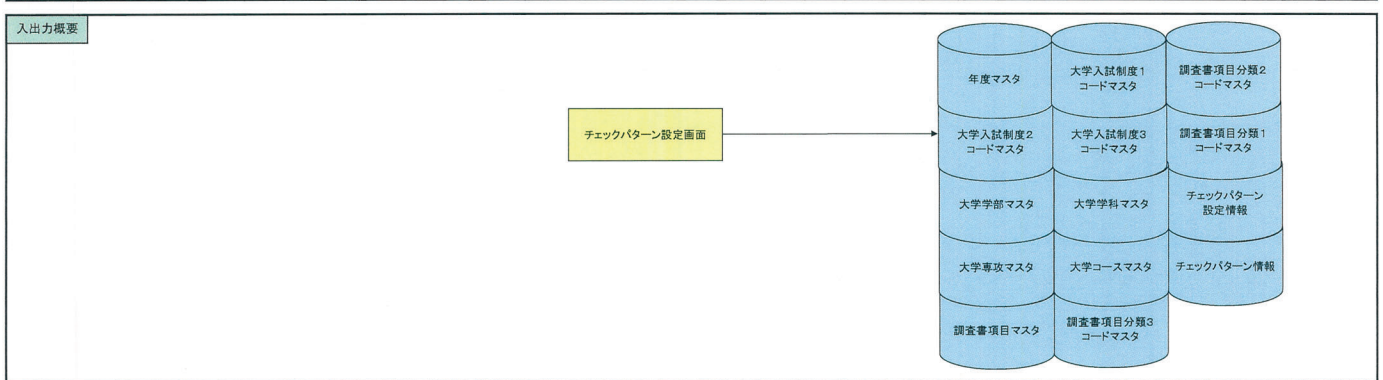
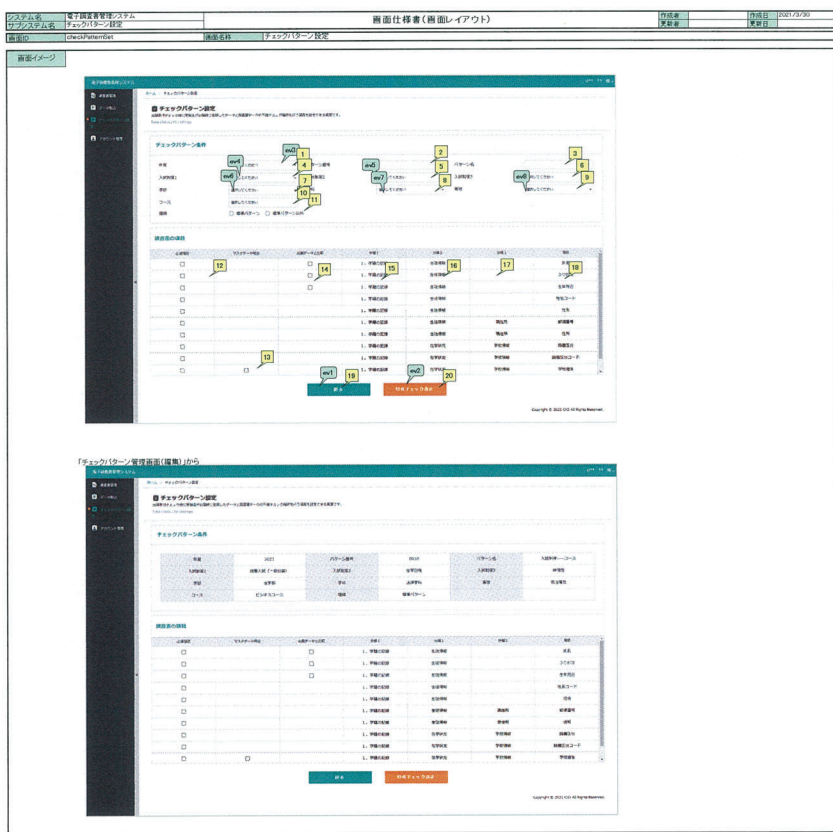


システム名	電子検査管理システム	画面仕様書(処理概要)	作成者		作成日	2021/3/30
サブシステム名	チェックパターン設定		更新者		更新日	
画面ID	checkPatternSet	画面名称	チェックパターン設定			



使用ファイル(テーブル)一覧					処理概要	
No.	日本語名	英字名	形式	I/O	チェックパターン設定画面	
1	年度マスタ	RE_M_YEAR	DB	○		
2	大学入試制度1コードマスタ	RE_M_EXAM_SYSTEMS	DB	○		
3	大学入試制度2コードマスタ	RE_M_EXAM_SCHEDULES	DB	○		
4	大学入試制度3コードマスタ	RE_M_EXAM_TYPES	DB	○		
5	大学学部マスタ	RE_M_FACULTIES	DB	○		
6	大学学科マスタ	RE_M_DEPARTMENTS	DB	○		
7	大学専攻マスタ	RE_M_MAJORS	DB	○		
8	大学コースマスタ	RE_M_COURSES	DB	○		
9	調査書項目マスタ	RE_SURVEYS_ITEMS	DB	○		
10	調査書項目分類3コードマスタ	RE_SURVEYS_KIND_THIRD	DB	○		
11	調査書項目分類2コードマスタ	RE_SURVEYS_KIND_SECOND	DB	○		
12	調査書項目分類1コードマスタ	RE_SURVEYS_KIND_FIRST	DB	○		
13	チェックパターン設定情報	RE_PATTERN_SETTING	DB	○		
14	チェックパターン情報	RE_CHECK_PATTERN	DB	○		
15						



システム名	電子調査管理システム	画面仕様書(データ項目)	作成者	作成日 2021/3/30
サブシステム名	チェックパターン設定		更新者	更新日

画面ID	checkPatternSet	画面名称	チェックパターン設定
------	-----------------	------	------------

No.	項目名	型	文字数	タイプ	表示形式/初期値	I/O	必須	備考
ヘッダ								
	無し							
ボディー部(チェックパターン管理画面(新規))								
1	年度	セレクトボックス		"選択"	"選択"	I		選択肢はSQL1で取得したデータを参照する。 入力チェック:選択必須チェック
2	パターン番号	テキストボックス		空白	空白	I		入力チェック:入力必須チェック
3	パターン名	テキストボックス		空白	空白	I		入力チェック:入力必須チェック
4	入試制度1	セレクトボックス		"選択"	"選択"	I		選択肢はSQL2で取得したデータを参照する。
5	入試制度2	セレクトボックス		"選択"	"選択"	I		選択肢はSQL3で取得したデータを参照する。
6	入試制度3	セレクトボックス		"選択"	"選択"	I		選択肢はSQL4で取得したデータを参照する。
7	学部	セレクトボックス		"選択"	"選択"	I		選択肢はSQL5で取得したデータを参照する。
8	学科	セレクトボックス		"選択"	"選択"	I		選択肢はSQL6で取得したデータを参照する。
9	専攻	セレクトボックス		"選択"	"選択"	I		選択肢はSQL7で取得したデータを参照する。
10	コース	セレクトボックス		"選択"	"選択"	I		選択肢はSQL8で取得したデータを参照する。
11	種類	チェックボックス		"標準"	"標準"	I		選択肢は【★アイテム値ID:5 種類】の値を表示する。
12	必須項目	チェックボックス		チェックなし	チェックなし	I		【★アイテム値ID:13 チェックパターン必須フラグ】
13	マスタデータ照合	チェックボックス		チェックなし	チェックなし	I		【★アイテム値ID:14 チェックパターン照合フラグ】※1
14	出題データ比較	チェックボックス		チェックなし	チェックなし	I		【★アイテム値ID:17 チェックパターン比較フラグ】※氏名、ふりがな、生年月日のみあり
15	分類1	ラベル		ラベル	SQL8.分類1名	0		
16	分類2	ラベル		ラベル	SQL8.分類2名	0		
17	分類3	ラベル		ラベル	SQL8.分類3名	0		
18	項目	ラベル		ラベル	SQL8.項目名	0		
19	戻る	ボタン		ボタン				
20	特殊チェック設定	ボタン		ボタン				
ボディー部(チェックパターン管理画面(編集))								
1	年度	セレクトボックス		SQL11.年度	SQL11.年度	O		選択肢はSQL1で取得したデータを参照する。 入力チェック:選択必須チェック
2	パターン番号	テキストボックス		SQL11.パターン番号	SQL11.パターン番号	O		入力チェック:入力必須チェック
3	パターン名	テキストボックス		SQL11.パターン名	SQL11.パターン名	O		入力チェック:入力必須チェック
4	入試制度1	セレクトボックス		SQL11.入試制度1コード	SQL11.入試制度1コード	O		選択肢はSQL2で取得したデータを参照する。
5	入試制度2	セレクトボックス		SQL11.入試制度2コード	SQL11.入試制度2コード	O		選択肢はSQL3で取得したデータを参照する。
6	入試制度3	セレクトボックス		SQL11.入試制度3コード	SQL11.入試制度3コード	O		選択肢はSQL4で取得したデータを参照する。
7	学部	セレクトボックス		SQL11.学部コード	SQL11.学部コード	O		選択肢はSQL5で取得したデータを参照する。
8	学科	セレクトボックス		SQL11.学科コード	SQL11.学科コード	O		選択肢はSQL6で取得したデータを参照する。
9	専攻	セレクトボックス		SQL11.専攻コード	SQL11.専攻コード	O		選択肢はSQL7で取得したデータを参照する。
10	コース	セレクトボックス		SQL11.コースコード	SQL11.コースコード	O		選択肢はSQL8で取得したデータを参照する。
11	種類	チェックボックス		SQL11.種類	SQL11.種類	O		選択肢は【★アイテム値ID:5 種類】の値を表示する。
12	必須項目	チェックボックス		SQL10.必須項目フラグ	SQL10.必須項目フラグ	I/O		【★アイテム値ID:13 チェックパターン必須フラグ】
13	マスタデータ照合	チェックボックス		SQL10.マスタデータ照合フラグ	SQL10.マスタデータ照合フラグ	I/O		【★アイテム値ID:14 チェックパターン照合フラグ】※1
14	出題データ比較	チェックボックス		SQL10.出題データ比較フラグ	SQL10.出題データ比較フラグ	I/O		【★アイテム値ID:17 チェックパターン比較フラグ】※氏名、ふりがな、生年月日のみあり
15	分類1	ラベル		SQL10.分類1名	SQL10.分類1名	0		
16	分類2	ラベル		SQL10.分類2名	SQL10.分類2名	0		
17	分類3	ラベル		SQL10.分類3名	SQL10.分類3名	0		
18	項目	ラベル		SQL10.項目名	SQL10.項目名	0		
19	戻る	ボタン		ボタン				
20	特殊チェック設定	ボタン		ボタン				
ボディー部(チェックパターン管理画面(コピー))								
1	年度	セレクトボックス		SQL11.年度	SQL11.年度	I/O		選択肢はSQL1で取得したデータを参照する。 入力チェック:選択必須チェック
2	パターン番号	テキストボックス		SQL11.パターン番号	SQL11.パターン番号	I/O		入力チェック:入力必須チェック
3	パターン名	テキストボックス		SQL11.パターン名	SQL11.パターン名	I/O		入力チェック:入力必須チェック
4	入試制度1	セレクトボックス		SQL11.入試制度1コード	SQL11.入試制度1コード	I/O		選択肢はSQL2で取得したデータを参照する。
5	入試制度2	セレクトボックス		SQL11.入試制度2コード	SQL11.入試制度2コード	I/O		選択肢はSQL3で取得したデータを参照する。
6	入試制度3	セレクトボックス		SQL11.入試制度3コード	SQL11.入試制度3コード	I/O		選択肢はSQL4で取得したデータを参照する。
7	学部	セレクトボックス		SQL11.学部コード	SQL11.学部コード	I/O		選択肢はSQL5で取得したデータを参照する。
8	学科	セレクトボックス		SQL11.学科コード	SQL11.学科コード	I/O		選択肢はSQL6で取得したデータを参照する。

4/12 ページ

システム名	電子調査管理システム	画面仕様書(データ項目)	作成者	作成日 2021/3/30
サブシステム名	チェックパターン設定		更新者	更新日

画面ID	checkPatternSet	画面名称	チェックパターン設定
------	-----------------	------	------------

No.	項目名	型	文字数	タイプ	表示形式/初期値	I/O	必須	備考
9	専攻	セレクトボックス		SQL11.専攻コード	SQL11.専攻コード	I/O		選択肢はSQL7で取得したデータを参照する。
10	コース	セレクトボックス		SQL11.コースコード	SQL11.コースコード	I/O		選択肢はSQL8で取得したデータを参照する。
11	種類	チェックボックス		SQL11.種類	SQL11.種類	I/O		選択肢は【★アイテム値ID:5 種類】の値を表示する。
12	必須項目	チェックボックス		SQL10.必須項目フラグ	SQL10.必須項目フラグ	I/O		【★アイテム値ID:13 チェックパターン必須フラグ】
13	マスタデータ照合	チェックボックス		SQL10.マスタデータ照合フラグ	SQL10.マスタデータ照合フラグ	I/O		【★アイテム値ID:14 チェックパターン照合フラグ】※1
14	出題データ比較	チェックボックス		SQL10.出題データ比較フラグ	SQL10.出題データ比較フラグ	I/O		【★アイテム値ID:17 チェックパターン比較フラグ】※氏名、ふりがな、生年月日のみあり
15	分類1	ラベル		SQL10.分類1名	SQL10.分類1名	0		
16	分類2	ラベル		SQL10.分類2名	SQL10.分類2名	0		
17	分類3	ラベル		SQL10.分類3名	SQL10.分類3名	0		
18	項目	ラベル		SQL10.項目名	SQL10.項目名	0		
19	戻る	ボタン		ボタン				
20	特殊チェック設定	ボタン		ボタン				
フッター								
	無し							
※入力チェックエラーメッセージの表示内容: 入力必須チェック:ERR.RESEARCH.INPUT.REQUIRED=「%s」を入力してください。 選択必須チェック:ERR.RESEARCH.SELECT.REQUIRED=「%s」を選択してください。								
※1*学校コード、学校名、教科コード、教科名、科目コード、科目名、資格・検定コード、資格・検計名称、大会・コンテストコード、大会・コンテスト名称のみあり								

5/12 ページ

システム名	電子読書管理システム	画面仕様書(イベント一覧)	作成者	作成日	2021/3/30
サブシステム名	チェックパターン設定		更新者	更新日	
画面ID	checkPatternSet	画面名称	チェックパターン設定		
イベントID	イベント名	形式	動作概要		
ev0	初期表示	—	チェックパターン設定画面起動時、初期処理を行う。		
ev1	「戻る」ボタン押下	ボタン	チェックパターン管理画面へ遷移する。		
ev2	「特殊チェック設定」ボタン押下	ボタン	チェックパターン設定(特殊)画面へ遷移する。		
ev3	「年度」リストフォーカス	セレクトボックス	「年度」の値が変更されると、「入試制度1」～「入試制度3」の選択が変更されます。		
ev4	「入試制度1」リストフォーカス	セレクトボックス	「入試制度1」の値が変更されると、「入試制度2」と「入試制度3」の選択が変更されます。		
ev5	「入試制度2」リストフォーカス	セレクトボックス	「入試制度2」の値が変更されると、「入試制度3」の選択が変更されます。		
ev6	「学部」リストフォーカス	セレクトボックス	「学部」の値が変更されると、「学科」と「専攻」と「コース」の選択が変更されます。		
ev7	「学科」リストフォーカス	セレクトボックス	「学科」の値が変更されると、「専攻」と「コース」の選択が変更されます。		
ev8	「専攻」リストフォーカス	セレクトボックス	「専攻」の値が変更されると、「コース」の選択が変更されます。		

リセットされる	電子読書管理システム	画面仕様書(インターフェース定義)	作成者	作成日	2021/3/30	
サブシステム名	チェックパターン設定		更新者	更新日		
画面ID	checkPatternSet	画面名称	チェックパターン設定			
No.	日本語名	英語名	I/O	型	文字数	設定内容・説明
【チェックパターン管理画面 ⇒ 自画面 遷移時】新規の場合						
1	検索部					
	年度		I	文字列		
	パターン番号		I	文字列		
	パターン名		I	文字列		
	入試制度1		I	文字列		
	入試制度2		I	文字列		
	入試制度3		I	文字列		
	学部		I	文字列		
	学科		I	文字列		
	専攻		I	文字列		
	コースコード		I	文字列		
	種類		I	文字列		
【チェックパターン管理画面 ⇒ 自画面 遷移時】変更、コピーの場合						
1	検索部					
	年度		I	文字列		
	パターン番号		I	文字列		
	パターン名		I	文字列		
	入試制度1		I	文字列		
	入試制度2		I	文字列		
	入試制度3		I	文字列		
	学部		I	文字列		
	学科		I	文字列		
	専攻		I	文字列		
	コースコード		I	文字列		
2	チェックパターンID		I	数値		
【チェックパターン設定(特殊)画面 ⇒ 自画面 遷移時】						
1	チェックパターン条件					
	年度		I	文字列		
	パターン番号		I	文字列		
	パターン名		I	文字列		
	入試制度1		I	文字列		
	入試制度2		I	文字列		
	入試制度3		I	文字列		
	学部		I	文字列		
	学科		I	文字列		
	専攻		I	文字列		
	コースコード		I	文字列		
2	読書書の項目リスト		I	リスト		
3	チェックパターンID		I	数値		
【自画面 ⇒ チェックパターン管理画面 遷移時】						
1	検索部					
	年度		O	文字列		
	パターン番号		O	文字列		
	パターン名		O	文字列		
	入試制度1		O	文字列		
	入試制度2		O	文字列		
	入試制度3		O	文字列		
	学部		O	文字列		
	学科		O	文字列		
	専攻		O	文字列		

リセットされるシステム名	電子調査管理システム	画面仕様書(インターフェース定義)	作成者	作成日	2021/3/30	
サブシステム名	チェックパターン設定		更新者	更新日		
画面ID	checkPatternSet	画面名称	チェックパターン設定			
No.	日本語名	英字名	I/O	型	文字数	設定内容・説明
	コースコード		○	文字列		
	種類		○	文字列		
【目画面 ⇒ チェックパターン設定(特殊)画面 遷移時】						
1	チェックパターン条件		○	文字列		
	年度		○	文字列		
	パターン番号		○	文字列		
	パターン名		○	文字列		
	入試制度1		○	文字列		
	入試制度2		○	文字列		
	入試制度3		○	文字列		
	学部		○	文字列		
	学科		○	文字列		
	専攻		○	文字列		
	コースコード		○	文字列		
2	調査書の項目リスト		○	リスト		
3	チェックパターンID		○	数値		

8/12 ページ

システム名	電子調査管理システム	画面仕様書(処理説明)	作成者	作成日	2021/3/30
サブシステム名	チェックパターン設定		更新者	更新日	
画面ID	checkPatternSet	画面名称	チェックパターン設定		

各イベントに対する処理は以下の通り。

ex0: 初期表示

1. マスタデータの取得。

(1) 年度マスタ(RE_M.YEAR)より取得する。

抽出条件ID : SQL1

入力項目概要 : 年度マスタ(RE_M.YEAR)

抽出条件 : 年度マスタ, 大学コード = セッションから取得した"ユーザー情報"の[大学コード]
年度マスタ, 削除フラグ = 0

No	テーブル/ファイル名	フィールド名	ソート順	説明
1	年度マスタ	年度コード(year_code)	1	ASG
2	年度マスタ	年度名(year_name)		

(2) 大学入試制度1コードマスタ(RE_M.EXAM.SYSTEMS)より取得する。

抽出条件ID : SQL2

入力項目概要 : 大学入試制度1コードマスタ(RE_M.EXAM.SYSTEMS)

抽出条件 : 大学入試制度1コードマスタ, 大学コード = セッションから取得した"ユーザー情報"の[大学コード]
大学入試制度1コードマスタ, 削除フラグ = 0

No	テーブル/ファイル名	フィールド名	ソート順	説明
1	大学入試制度1コードマスタ	年度(year)	1	ASG
2	大学入試制度1コードマスタ	制度1コード(exam_system_code)	2	ASG
3	大学入試制度1コードマスタ	制度1名(exam_system_name)		

(3) 大学入試制度2コードマスタ(RE_M.EXAM.SCHEDULES)より取得する。

抽出条件ID : SQL3

入力項目概要 : 大学入試制度2コードマスタ(RE_M.EXAM.SCHEDULES)

抽出条件 : 大学入試制度2コードマスタ, 大学コード = セッションから取得した"ユーザー情報"の[大学コード]
大学入試制度2コードマスタ, 削除フラグ = 0

No	テーブル/ファイル名	フィールド名	ソート順	説明
1	大学入試制度2コードマスタ	年度(year)	1	ASG
2	大学入試制度2コードマスタ	制度1コード(exam_system_code)	2	ASG
3	大学入試制度2コードマスタ	制度2コード(exam_schedule_code)	3	ASG
4	大学入試制度2コードマスタ	制度2名(exam_schedule_name)		

(4) 大学入試制度3コードマスタ(RE_M.EXAM.TYPES)より取得する。

抽出条件ID : SQL4

入力項目概要 : 大学入試制度3コードマスタ(RE_M.EXAM.TYPES)

抽出条件 : 大学入試制度3コードマスタ, 大学コード = セッションから取得した"ユーザー情報"の[大学コード]
大学入試制度3コードマスタ, 削除フラグ = 0

No	テーブル/ファイル名	フィールド名	ソート順	説明
1	大学入試制度3コードマスタ	年度(year)	1	ASG
2	大学入試制度3コードマスタ	制度1コード(exam_system_code)	2	ASG
3	大学入試制度3コードマスタ	制度2コード(exam_schedule_code)	3	ASG
4	大学入試制度3コードマスタ	制度3コード(method_type_code)	4	ASG
5	大学入試制度3コードマスタ	制度3名(method_type_name)		

(5) 大学学部マスタ(RE_M.FACULTIES)より取得する。

抽出条件ID : SQL5

入力項目概要 : 大学学部マスタ(RE_M.FACULTIES)

抽出条件 : 大学学部マスタ, 大学コード = セッションから取得した"ユーザー情報"の[大学コード]
大学学部マスタ, 削除フラグ = 0

No	テーブル/ファイル名	フィールド名	ソート順	説明
1	大学学部マスタ	年度(year)	1	ASG
2	大学学部マスタ	学部コード(faculty_code)	2	ASG
3	大学学部マスタ	学部名(faculty_name)		

9/12 ページ

(6) 大学学科マスタ(RE_M_DEPARTMENTS)より取得する。

抽出条件ID : SQL6
 入力項目概要 : 大学学科マスタ(RE_M_DEPARTMENTS)
 抽出条件 : 大学学科マスタ, 大学コード = セッションから取得した「ユーザー情報」の[大学コード]
 大学学科マスタ, 削除フラグ = 0

No	テーブル/ファイル名	フィールド名	ソート順	説明
1	大学学科マスタ	年度(year)	1	ASC
2	大学学科マスタ	学部コード(faculty_code)	2	ASC
3	大学学科マスタ	学科コード(department_code)	3	ASC
4	大学学科マスタ	学科名(department_name)		

(7) 大学専攻マスタ(RE_M_MAJORS)より取得する。

抽出条件ID : SQL7
 入力項目概要 : 大学専攻マスタ(RE_M_MAJORS)
 抽出条件 : 大学専攻マスタ, 大学コード = セッションから取得した「ユーザー情報」の[大学コード]
 大学専攻マスタ, 削除フラグ = 0

No	テーブル/ファイル名	フィールド名	ソート順	説明
1	大学専攻マスタ	年度(year)	1	ASC
2	大学専攻マスタ	学部コード(faculty_code)	2	ASC
3	大学専攻マスタ	学科コード(department_code)	3	ASC
4	大学専攻マスタ	専攻コード(major_code)	4	ASC
5	大学専攻マスタ	専攻名(major_name)		

(8) 大学コースマスタ(RE_M_COURSES)より取得する。

抽出条件ID : SQL8
 入力項目概要 : 大学コースマスタ(RE_M_COURSES)
 抽出条件 : 大学コースマスタ, 大学コード = セッションから取得した「ユーザー情報」の[大学コード]
 大学コースマスタ, 削除フラグ = 0

No	テーブル/ファイル名	フィールド名	ソート順	説明
1	大学コースマスタ	年度(year)	1	ASC
2	大学コースマスタ	学部コード(faculty_code)	2	ASC
3	大学コースマスタ	学科コード(department_code)	3	ASC
4	大学コースマスタ	専攻コード(major_code)	4	ASC
5	大学コースマスタ	コースコード(course_code)	5	ASC
6	大学コースマスタ	専攻名(major_name)		

(9) チェックパターン管理画面からチェックパターンIDがある場合、下記の処理を行う。

抽出条件ID : SQL11
 入力項目概要 : チェックパターン情報(RE_CHECK_PATTERN)
 抽出条件 : チェックパターン情報, チェックパターンID = 前画面から渡したチェックパターンID
 チェックパターン情報, 削除フラグ = 0

No	テーブル/ファイル名	フィールド名	ソート順	説明
1	チェックパターン情報	年度(year)	1	ASC
2	チェックパターン情報	パターン番号(pattern_code)		
3	チェックパターン情報	パターン名(pattern_name)		
4	チェックパターン情報	入試制度1コード(exam_system_code)		
5	チェックパターン情報	入試制度2コード(exam_schedule_code)		
6	チェックパターン情報	入試制度3コード(method_type_code)		
7	チェックパターン情報	学部コード(faculty_code)		
8	チェックパターン情報	学科コード(department_code)		
9	チェックパターン情報	専攻コード(major_code)		
10	チェックパターン情報	コースコード(course_code)		
11	チェックパターン情報	種類(pattern_kind)		

2. チェックパターン設定情報の取得。

(1) チェックパターン管理画面からチェックパターンIDがない場合、下記の処理を行う。

■ 調査書項目マスタ(RE_SURVEYS_ITEMS)より取得する。
 抽出条件ID : SQL9
 入力項目概要 : 調査書項目マスタ(RE_SURVEYS_ITEMS)
 LEFT JOIN : 調査書項目マスタ, 分類3コードマスタ(RE_SURVEYS_KIND_THIRD)
 結合条件 : 調査書項目分類3コードマスタ, 分類1コード = 調査書項目マスタ, 分類1コード

抽出条件 : 調査書項目分類3コードマスタ, 分類2コード = 調査書項目マスタ, 分類2コード
 調査書項目分類3コードマスタ, 分類3コード = 調査書項目マスタ, 分類3コード
 調査書項目分類3コードマスタ, 削除フラグ = 0
 LEFT JOIN : 調査書項目分類2コードマスタ(RE_SURVEYS_KIND_SECOND)
 結合条件 : 調査書項目分類2コードマスタ, 分類1コード = 調査書項目マスタ, 分類1コード
 調査書項目分類2コードマスタ, 分類2コード = 調査書項目マスタ, 分類2コード
 調査書項目分類2コードマスタ, 削除フラグ = 0
 LEFT JOIN : 調査書項目分類1コードマスタ(RE_SURVEYS_KIND_FIRST)
 結合条件 : 調査書項目分類1コードマスタ, 分類1コード = 調査書項目マスタ, 分類1コード
 調査書項目分類1コードマスタ, 削除フラグ = 0
 抽出条件 : 調査書項目マスタ, 削除フラグ = 0

No	テーブル/ファイル名	フィールド名	ソート順	説明
1	調査書項目マスタ	項目ID(item_id)	1	ASC
2	調査書項目マスタ	分類1コード(kind_first_code)		
3	調査書項目分類1コードマスタ	分類1名(kind_first_name)		
4	調査書項目マスタ	分類2コード(kind_second_code)		
5	調査書項目分類2コードマスタ	分類2名(kind_second_name)		
6	調査書項目マスタ	分類3コード(kind_third_code)		
7	調査書項目分類3コードマスタ	分類3名(kind_third_name)		
8	調査書項目マスタ	項目コード(item_code)		
9	調査書項目マスタ	項目名(item_name)		

(2) チェックパターン管理画面からチェックパターンIDがある場合、下記の処理を行う。

■ 調査書項目マスタ(RE_SURVEYS_ITEMS)より取得する。
 抽出条件ID : SQL10
 入力項目概要 : 調査書項目マスタ(RE_SURVEYS_ITEMS)
 LEFT JOIN : 調査書項目分類3コードマスタ(RE_SURVEYS_KIND_THIRD)
 結合条件 : 調査書項目分類3コードマスタ, 分類1コード = 調査書項目マスタ, 分類1コード
 調査書項目分類3コードマスタ, 分類2コード = 調査書項目マスタ, 分類2コード
 調査書項目分類3コードマスタ, 分類3コード = 調査書項目マスタ, 分類3コード
 調査書項目分類3コードマスタ, 削除フラグ = 0
 LEFT JOIN : 調査書項目分類2コードマスタ(RE_SURVEYS_KIND_SECOND)
 結合条件 : 調査書項目分類2コードマスタ, 分類1コード = 調査書項目マスタ, 分類1コード
 調査書項目分類2コードマスタ, 分類2コード = 調査書項目マスタ, 分類2コード
 調査書項目分類2コードマスタ, 削除フラグ = 0
 LEFT JOIN : 調査書項目分類1コードマスタ(RE_SURVEYS_KIND_FIRST)
 結合条件 : 調査書項目分類1コードマスタ, 分類1コード = 調査書項目マスタ, 分類1コード
 調査書項目分類1コードマスタ, 削除フラグ = 0
 LEFT JOIN : チェックパターン設定情報(RE_PATTERN_SETTING)
 結合条件 : チェックパターン設定情報, 分類1コード = 調査書項目マスタ, 分類1コード
 チェックパターン設定情報, 分類2コード = 調査書項目マスタ, 分類2コード
 チェックパターン設定情報, 分類3コード = 調査書項目マスタ, 分類3コード
 チェックパターン設定情報, 項目コード = 調査書項目マスタ, 項目コード
 チェックパターン設定情報, チェックパターン = 前画面から渡したチェックパターンID
 チェックパターン設定情報, 削除フラグ = 0
 抽出条件 : 調査書項目マスタ, 削除フラグ = 0

No	テーブル/ファイル名	フィールド名	ソート順	説明
1	調査書項目マスタ	項目ID(item_id)	1	ASC
2	調査書項目マスタ	分類1コード(kind_first_code)		
3	調査書項目分類1コードマスタ	分類1名(kind_first_name)		
4	調査書項目マスタ	分類2コード(kind_second_code)		
5	調査書項目分類2コードマスタ	分類2名(kind_second_name)		
6	調査書項目マスタ	分類3コード(kind_third_code)		
7	調査書項目分類3コードマスタ	分類3名(kind_third_name)		
8	調査書項目マスタ	項目コード(item_code)		
9	調査書項目マスタ	項目名(item_name)		
10	チェックパターン設定情報	チェックパターン設定ID(pattern_setting_id)		
11	チェックパターン設定情報	必須項目フラグ(required_item_flg)		【★アイテム値:13 チェックパターン必須フラグ】
12	チェックパターン設定情報	マスタデータ照合フラグ(master_data_check_flg)		【★アイテム値:14 チェックパターン照合フラグ】
13	チェックパターン設定情報	出題データ比較フラグ(application_data_check)		【★アイテム値:17 チェックパターン比較フラグ】

システム名	電子検査管理システム	画面仕様書(処理説明)	作成者	作成日	2021/3/30
サブシステム名	チェックパターン設定		更新者	更新日	

画面ID	checkPatternSet	画面名称	チェックパターン設定
------	-----------------	------	------------

ev1: 「戻る」ボタン押下

1. チェックパターン管理画面へ遷移する。

ev2: 「特殊チェック設定」ボタン押下

1. チェックパターン設定(特殊)画面へ遷移する。

ev3~ev8:

1. 「イベント一覧」を参照する。